

資料提供

提供年月日	令和8年4月27日
担当部課名	未来創造部政策デザイン課
担当者名	西村、吉田
連絡先	0749-65-6505(直通)

「長浜市輝くいのちのものづくり推進宣言」を行います

「輝くいのちのものづくり推進宣言」について、令和8年4月27日に長浜市として宣言を行います。

【輝くいのちのものづくり推進宣言とは】

近畿経済産業局が令和8年2月19日に創設した、バイオものづくりをテーマに自治体が取組を公表する全国初の枠組みです。バイオ技術を活用した機運醸成・需要拡大・産業振興を目的としています。

記

1. 宣言の目的

近畿経済産業局主催イベントにおける優先的なPR・実証機会の提供を通じて、長浜バイオ大学をはじめとする本市独自の強みを広く発信し、バイオ産業拠点としての価値を高めるとともに、宣言自治体やバイオ関連企業等との情報交流・見学会への参画により、バイオものづくりを通じた産業振興と地域活性化を推進することを目的とします。

2. 宣言の内容（取組の柱）

- ・バイオものづくり産業基盤の整備 — バイオ関連企業立地を見据えた産業団地整備、研究開発から事業化までの市内循環環境の構築
- ・地元企業とスタートアップの共創促進 — 地場産業とバイオ技術の融合による既存産業の高度化と新産業創出
- ・産学連携による人材育成の強化 — 長浜バイオ大学を中核とした産学連携コンソーシアムの推進
- ・次世代バイオ・理系人材の育成 — 体験型学習・探究教育の充実による小中学校期からの人材育成

3. 出席者

長浜市長 浅見 宣義

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部長 黒田 俊久
くろだ としひさ

長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 准教授 岡田 宏一
おかだ こういち

長浜市輝くいのちのものづくり推進宣言

長浜市は、将来を見据えた産業振興策としてバイオ関連産業の集積を目指し、長浜バイオ大学の誘致や長浜バイオサイエンスパークの整備を進めるなど、産官学連携を基軸とした産業クラスターの形成に取り組んできました。企業、行政、大学が連携し、研究・人材育成・企業立地を推進してきたこれまでの歩みは、本市の大切な財産です。

一方、近年は人口減少による働き手不足や需要の縮小、グローバル化に伴う競争激化、自然災害等のリスクへの対応といった複合的な課題に直面しています。こうした状況の中で、本市がこれまで進めてきた取組をさらに発展させ、持続可能で活力ある地域社会の形成を一層進めていくためには、新たな産業と雇用の創出、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーの推進、未利用資源の活用が不可欠です。

そこで長浜市は、近畿経済産業局の「輝くいのちのものづくり推進宣言」の趣旨に賛同し、本市としてもその実現に向けて取り組むことを表明します。バイオものづくりとは、微生物や細胞が持つ働きを利用して有用な物質を生産する技術であり、様々な産業分野で活用されることにより食糧・資源不足や気候変動といった社会課題の解決に寄与する「持続可能なものづくり」の手法です。本市にとっても、これまで培ってきた研究の蓄積や人材、産学連携の歩みを未来へとつなぐ挑戦です。地域の知恵と技術を活かし、新たな産業を育みながら、環境と地域活力の両立を目指します。

人口減少や地域経済の縮小を克服し、持続可能で活力ある地域社会を次世代へ引き継ぐため、バイオものづくりの産業化に資する下記の取組を積極的に推進することをここに宣言します。

記

1. バイオものづくり産業基盤の整備

バイオ関連企業の立地を見据えた産業団地の整備を推進するとともに、研究開発から実証、事業化までが市内で循環する環境を構築します。

2. 地元企業とスタートアップの共創促進

地場産業とバイオ技術の融合を進め、バイオものづくりの共同研究や新製品開発を支援することで、既存産業の高度化と新たな産業創出を目指します。

3. 産学連携による人材育成エコシステムの強化

長浜バイオ大学を中核とする産学連携人材育成コンソーシアムを推進し、バイオものづくりの研究人材のみならず、産業化や事業化を担う実践的人材の育成と地域内循環を進めます。

4. 小中学校期から育むバイオ・理系人材育成

理科・探究教育の充実や体験型学習の推進により、次世代を担う人材の育成を図ります。

令和8年4月27日

長浜市長

浅見宣義